

地理学会ニュース 2025年度 第3号

法政大学地理学会 2026年1月21日発行

法政大学地理学会 2025年度 第1回例会（シンポジウム） テーマ：カッパと地域振興

カッパと聞いて、みなさん何を思い浮かべるでしょうか？すぐに、遠野のカッパ淵が出てくる方は通ですね。黄桜株式会社の『河童の歌』やNHKおかあさんといっしょの『かっぱなにさま？かっぱさま！』などの歌、テレビアニメ『はなかっぱ』や映画『岬のマヨイガ』などカッパが登場するアニメなどもあります。

カッパをモチーフに全国各地で地域振興が行われており、地理学の視点からカッパを見てみようということで、2025年度第1回例会（シンポジウム）は、「カッパと地域振興」をテーマに、2025年11月8日（土）に法政大学市ヶ谷キャンパス富士見ゲート棟4階G402教室にて開催しました（参加者26名）。本シンポジウムでは伊藤達也氏（文学部教授）、高橋寛英氏（兵庫県福崎町地域振興課）、木ノ下素信氏の（大分県中津市市議会議員）の3氏にご講演いただき、その後に参加者全員で全体討論を行いました。

まず、伊藤氏の講演「カッパと地域振興ーその可能性ー」では、カッパはどこから来たのかから始まり、日本全国各地のカッパ、岩手県遠野市や東京都台東区にあるかっぱ橋道具街、福岡県久留米市田主丸町などにおける事例紹介、最後にカッパの地域資源化と水辺環境の関係について報告がありました。

次に、高橋氏の講演「柳田國男と妖怪の町おこし」では、兵庫県福崎町の概要から始まり、「妖怪ともちむぎの福崎町」の現状と妖怪による町おこしの経緯について詳しく紹介いただきました。福崎町出身柳田國男の『故郷七十年』に、幼い頃に市川の駒ヶ岩で遊んでいると河童にお尻を抜かれるという逸話があることから、河童をモチーフ



写真1 シンポジウム会場の様子

としたキャラクターが誕生し、現在は、世界中から観光客が来られているとのことでした。

最後に、木ノ下氏の講演「大分県中津市のカッパ伝説」では、中津市内に伝わる河童祭りや円応寺のカッパのお墓、自性寺の「河童の詫び証文」などカッパにまつわる様々な伝説について解説いただき、2017年（平成29年）に日本遺産に認定された「やばけい遊覧〜大地に描いた山水絵巻の道をゆく〜」にゆくゆくはカッパ伝説も組み込みたいと熱く語っていらっしゃいました。

各氏のご報告後には参加者全員で全体討論（パネルディスカッション）を行い、福崎町での小さな町役場だからこその他部署とも連携しないと何事も成り立たないという役場内での連携状況や民間事業者参入への期待、中津市のいろいろなネタはあるものの若年世代への認知に向けた課題などそれぞれの課題とともに、どちらの自治体にも共通した観光客の滞在時間の短さ（半日程度）なども浮き彫りとなり、大変有意義なディスカッションとなりました。

シンポジウムの詳細報告は、法政地理58号に、「第1回例会（シンポジウム）「カッパと地域振興」開催報告」（伊藤達也）が掲載されますので、

ぜひお読みください。

会員の皆様方には、地域振興に携わっている方も多いかと思います。今回は、カップをキーワードに開催しましたが、「〇〇と地域振興」は無限大です。会員の皆様には奮ってご報告・ご参加いただければと思います。

(集会委員会)

**法政大学地理学会 2025 年度
第 2 回例会 (日帰り巡検)
テーマ：東京の水の道**

今年度の第 2 回例会 (日帰り巡検) は 2025 年 11 月 29 日 (土) に、「東京の水の道」をテーマに実施されました。第 1 回例会 (シンポジウム) のテーマが「カップと地域振興」であり、大学周辺の水つながりということでテーマを設定しました。参加者は 12 名ということで、新宿東口の雑踏を通過しても見失うことのない人数でした。

10 時に、開館 30 周年の東京都水道歴史館に集合。入口には、東京都水道局のマスコットキャラ

クターすいてきくんとともに「ようこそ！法政大学地理学会の皆さま！」という札もあり (写真 1)、まさに大人の社会科見学 (我が家の子供たちは、小学校の社会科見学で訪問しています)。アテンドによるガイドツアーでは、東京の水道の歴史や技術について案内いただき、個人見学では知りえない見どころを聞くことができました。屋外の本郷給水所公苑にある神田上水石樋を一人ずつ覗き込み、見ごろを迎えた秋バラを鑑賞し、集合写真を撮り (写真 2)、昼食休憩としました。

13 時に中野坂上駅 1 番出口に再集合し、徒歩移動開始。中野区と新宿区の区界でもあり、神田川にかかる淀橋 (写真 3) へ。かつては江戸名所図会にも描かれており、戦前には淀橋区であり、もちろん本日のテーマである淀橋浄水場、現在も淀橋市場、新宿区立淀橋第四小学校・幼稚園、淀橋教会など「淀橋」の地名が冠となった名称が使



写真 1 東京都水道歴史館入口



写真 2 東京都水道歴史館で集合



写真 3 淀橋



写真 4 成子天神社の富士塚



写真5 水道発祥の地



写真7 新宿西口ペDESTリアンデッキにて



写真6 玉川上水の記念碑
(奥に見える煉瓦のアーチ)



写真8 馬水槽



写真9 水道碑記

用されていることについて案内者より解説。

淀橋から成子天神社にある富士塚（1920年、新宿区内で最後に築造、高さ12m）へ寄り道し、全員で富士登山（写真4）！その後、新宿住友ビルで展示されている東京水道発祥の地（旧淀橋浄水場蝶型弁）を見学し、「こんなところに展示されているなんて！」と一同驚き（写真5）。都庁北展望室へ上がり、東京のパノラマを楽しみました。

都庁を後にし、甲州街道を渡り玉川上水の跡にある「玉川上水の記」モニュメントを見て（写真6）、渋谷区立代々木二丁目あおい公園を歩き、新宿エルタワー敷地内にある淀橋浄水場跡の碑を確認し、新宿西口広場にあるペDESTリアンデッキから二度と見ることができない景色を記録に残しました（写真7）。

新宿駅東西自由通路で東口へ。東京都水道歴史

館でレプリカを見た馬水槽（世界に3つしか残されていない貴重なもの）を隅々まで確認し（写真8）、大雑踏を通り抜け新宿追分を右へ曲がり新宿御苑インフォメーションセンターで小休憩。黄葉真っ盛りの新宿御苑横の玉川上水・内藤新宿分水散歩道を歩き、玉川上水路の終点である四谷大木戸で水道碑記（すいどういしぶみのき、写真9）、



写真10 四谷大木戸跡碑

四谷大木戸跡碑（地下鉄丸ノ内線の工事で出土した玉川上水の石樋を利用して作られたもの、写真10）、玉川上水水番所跡を確認し解散となりました。

秋晴れの中、想像以上の歩行距離となりましたが、法政大学から5km圏内に、こんなにも東京の水の道の痕跡が残されていることに驚かされた1日となったのではないのでしょうか。来年度以降も、みなさんと歩く企画を実施していく予定です。ぜひご参加いただければと思います。

（集会委員会）

会計委員会より

会費を滞納されている方にお知らせ致します。本会は3年以上滞納されたら会誌等の発送を停止しております。また滞納期間が5年に達しますと、自動的に除籍する対応を取っております。会費納入状況につきましては、学会から送付される郵便物のラベルシールにてお知らせしておりますのでご確認ください。会員各位におかれましては、住所変更等で学会からの連絡が届かず、結果として会費滞納状態になっている方もいらっしゃると思います。住所変更等がありましたら、かならず学会にお知らせいただきますようお願い致します。また、法政大学文学部地理学科通学課程以外の学生会員は、卒業後は継続して一般会員となります。卒業された学生会員はメール等でお知らせ下さい。メールアドレスの登録を推進しております。学会ウェブサイトより学会メールを利用してお知らせください。

会員動向（2025.9.11～2025.12.3 まで。敬称略、申し込み順）

【入会】（2025.9.11～2025.12.3 まで） 一般会員1名 竹内 廉太郎（東京）、学生会員3名（通教学生） 宇留賀 倍子（長野） 鈴木 幹雄（東京） 中島 真由子（東京）

【退会】一般会員1名 藤本 周（東京）年度末

法政大学地理学会

「地理学研究奨励金」制度について

法政地理 58号に掲載される論文の執筆者に、審査により「地理学研究奨励金」を授与します。

3月法政地理58号発行、6月末までに申し込みを締め切り、その後審査して10月末までに決定して常任委員会へ報告し、2027年の総会で授与する予定です。

なお、執筆者が氏名、連絡先、卒業・修了年度などを明記の上、下記担当に6月末日までに応募してください。ただし教員との共著論文は、応募の対象になりません。

担当：法政大学地理学会副会長 大塚一雄

問合せ先：kotsuka415@gmail.com

修正記事

2025年度ニュース1号（6月30日発行）に掲載された退会者リストに誤りがありました。以下の会員は退会されておりませんので、ここに修正記事を掲載させていただくと同時に慎んでお詫びいたします。

松永朋樹（東京）、吉川 剛（新潟）、内田裕貴（東京）

2026年1月21日発行

編集 法政大学地理学会庶務委員会

発行 法政大学地理学会常任委員会

〒102-8160

東京都千代田区富士見2-17-1

法政大学文学部地理学教室内

Fax 03-3264-9459

E-mail hoseichiri@chiri.info

Web <https://hoseichiri.ws.hosei.ac.jp/>

郵便振替 00170-9-167442

